

海外安全対策情報

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 警察当局が発表した2019年度第3四半期(2019年10月～12月)の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪件数は46,908件であり、前年度の第3四半期と比較して5.9%の増となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

殺人	123件(前年比1.6%減)
強盗	436件(同10.7%増)
強姦	97件(同40.1%減)
未成年への性的暴行	390件(同7.8%減)
麻薬関係	141件(同31.2%減)
暴行	15,684件(同10.3%増)
窃盗	15,034件(同1.3%増)
恐喝	6,155件(同9.9%増)
詐欺	4,592件(同4.5%増)
器物破損	3,003件(同9.3%増)
傷害	960件(同13.1%増)
不法侵入	293件(同13.8%減)
合計	46,908件(同5.9%増)

2019年度第2四半期の報告に引き続き、全体的に犯罪件数が増加しています。また、今回の統計結果によると犯罪件数の合計が前年同期比5.9%増という結果となりました。2016年度第4四半期より継続して犯罪件数が増加している状況です。皆様におかれましては、外務省海外安全ホームページの「安全対策基礎データ」「安全の手引き」を参考に防犯対策並びに細心の注意を払ってください。

(2) 一般犯罪(邦人被害)

なし

(3) 凶悪犯罪(外国人被害)

・12月初旬、アクラ市エアポート地区にある、コンパウンドにおいてナイフを持った強盗が侵入、住人に確保される事案が報告されています。強盗を確保した住人は、同マンションの警備に連絡しましたが、警備が電話に出ませんでした。同コンパウンドでは、昨年も強盗事案が発生しています。

・12月9日午後12時30分頃、アクラ市オンシイェのビーチサイドで、観光に訪れていたドイツ人女性2名に対する強盗事案が報告されています。犯人は3人組の男性で被害者から金品、電話、ATMカードなどを強奪し逃走、犯人の内1名は警察に逮捕されました。

・12月19日夜間、アクラ市カントンメンツ地区において、スーパーマーケットに立ち寄った際、駐車していた車両が車上荒らしに遭う事案が報告されています。犯人は2人組で、運転者が車両から離れたところに、後部座席の窓ガラスを割り、中にあった鞆2個を奪いバイクで逃走しました。

・12月19日夜間、アクラ市オス地区において、レストランに駐車していた車両が車上荒らしに遭う事案が報告されています。犯人は後部座席の窓ガラスを割り中にあったラップトップを奪いバイクで逃走しました。

2. テロ・爆弾事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されておりません。

3. 誘拐・脅迫事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されておりません。

4. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり特段の変化は見られません。

5. 日本企業の安全に係わる諸問題

当国において日系企業が脅迫、破壊行為等の被害を受けた報告はありません。

以上